



こしんでん

令和5年2月20日発行

— 第14号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>
学校メールアドレス asahigashi-s@orange.ocn.ne.jp

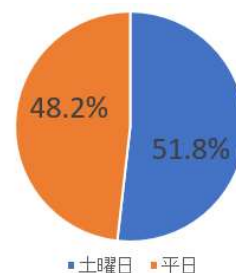


令和5年度に向けて・・・

令和5年度の本校教育計画の策定が大詰めを迎えております。保護者の皆様には、先日、来年度の運動会の開催日についてのアンケートに御協力いただきました。ありがとうございました。

258人の保護者から御回答いただき、結果としては、弁当持参であったとしても「土曜日開催」の方が若干多くなりました。職員の意見も同様に二分される状況でしたので、数回にわたって協議してきました。結果として、来年度も運動会は土曜日に開催することに決定しました。主な理由は、次の通りです。

保護者アンケートの結果



- 土曜日に実施した今年度の運動会で、特に大きな問題はなかった。
- より多くのお父さん、お母さんが来校しやすいのは土曜日の方だと考えられる。
- 平日開催の場合、出張の職員が出る可能性がある。

なお、運動会を「弁当なしで半日開催」とするか、「弁当持ちで一日開催」とするかについては、次年度、保護者の皆様の希望や考えもうかがい、参考にさせていただきながら決定していきます。

今週金曜日に第3回学校運営協議会を開催し、令和5年度の本校の教育計画について協議を行います。重点目標「自分も 相手も 大切にする子」については、新年度も継続する予定です。令和5年度は目標とする姿をより具体的に、「人の話をきちんと聴ける」「気持ちのよいあいさつができる」「いじめ撲滅に取り組む」子どもたちの姿を願って教育活動を進めていきたいと考えています。

例えば、日常的なあいさつですが、子どもによって「できる」「できない」にかなり差があります。声を出してあいさつすることが苦手という子もいると思います。それでも、無視して通り過ぎていては「相手を大切に」していることにはなりません。会釈だけでも、目を合わせるだけでも「相手を大切に」している気持ちは伝わるのですから、相手を大切にしたい自分なりのあいさつができるようになるといいなと思っています。

学校には頻繁にお客さんが来られます。先日も、スマホ・ケータイ安全教室の講師が来校しました。会場である体育館に向かう途中、何人かの児童と出会ったり、すれ違ったりしましたが、「こんにちは」と言える子、会釈して通る子はいませんでした。

担任の先生や学年の先生、毎朝正門で会う校長先生へのあいさつは、しっかりできる子が増えました。相手を幸せな気持ちにしてくれるあいさつができる子もたくさんいます。その一方で、来客や自分と関わりのない職員へのあいさつは、できない子が多いという実態があります。もしかしたら、あいさつすることに慣れていないのかもしれない。

先週から、朝の時間帯に、担任の先生といっしょに、他のクラスを訪問し、あいさつをしている学級がいくつかあります。「相手を大切にしたいあいさつ」について、子どもたちは考え始めています。学校だけでなく、家庭も地域もいっしょになって考え、取り組んでいけるといいなと願っています。

